

ミニギャラリー

今月の題字



熊野東中学校3年
阿部 理奈子さん



熊野東中学校 3年 松田 日向さん

【評】 横画の画と画の間隔を意識して書けている作品。画数が多いにもかかわらず、文字のびやか。文字のバランスも良くとれている。

熊野東中学校 3年 山田 千尋さん



【評】 「祭りの夜」卒業した先輩が制作していた絵画に触発されて描いた作品です。独自の発想は和のイメージで組み合わされたモチーフや自由な曲線で構成されています。笛や太鼓の音が聞こえてくるような楽しくなる作品です。

町の人口と世帯数

平成28年4月30日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (321)

ネジキ

(ツツジ科)



初夏の山では、白い花をよく見えます。ネジキの花期は熊野では6月頃。花序の軸を横に伸ばし、両側に白い筒状の花を下向きに付けます。花序の多くは前年枝の葉痕のそばから出ますが、新しい枝の葉腋から出ることもあります。花序は長さ3〜6cm、花は長さ8〜10mmで、先は浅く5裂します。果実は上向きに変わりま

す。直径3〜4mmの褐色の球形で、目立ちません。熟すと乾いて5裂し、小さな種子を散らします。葉は柄があり互生します。長さ3〜11cmの広卵形で、鋸歯はなく先は尖ります。

葉の裏は、脈沿いに白毛があります。有毒で、葉を食べたヤギが死んだ記録があり、放牧の牛馬が食べて中毒を起こすことが知られています。成長と共に、幹や樹皮が振れるので、振木の名が付きました。樹皮は縦に多くの裂け目が平行に並び、薄く剥がれます。冬、樹皮に触っても冷たくないで、サルノテヌクメと呼ぶ所もあります。枝先の若枝は、冬には艶のある赤色になります。キツネノヌリバシなどの地方名があり、花材に用います。別名はカシオシミ。語源は記述がありませんでした。東北地方南部から南に分布する落葉樹で、高さ3〜9mほど。日当たりの良い山地、林縁などに生え、町内の山で多く見られます。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子

切り取って、電話機などに貼ってお使い下さい。

80歳まで生きよう

トヨタ 広島トヨタ

矢野海田店/安芸区矢野東1丁目1-33
店長:三戸

●営業時間/9:30~19:30 ●定休日/月曜日
【フリーコール】0800-300-1023
URL <http://www.hiroshima-toyota.co.jp/>

日本人のために、日本の道のために

CROWN

地域に愛されるお店作りを目指します!